

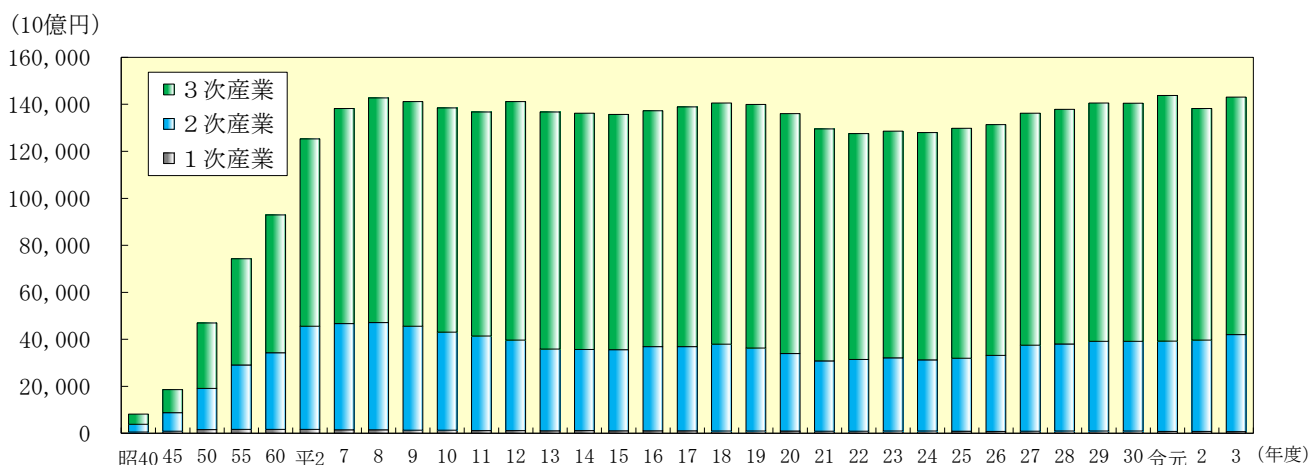
2 産業の現況

2.1 関係13府県の産業

関係13府県の昭和40年度から令和3年度の県内総生産額の推移を図2-1に示す。

令和3年度の関係13府県の県内総生産額は、1,447,163億円であった。昭和40年度からこの50年間ほどで額にして約140兆円、約18倍に増加している。昭和40年度から平成2年度までの増加が著しく、その後、ほぼ横ばいで推移している。

産業別構成比は、一次産業は昭和50年度から、二次産業は平成8年度から減少傾向にあり、その分、三次産業の構成比が増加傾向である。令和3年度の関係13府県の産業別生産額構成比をみると一次産業が0.5%、二次産業が28.8%、三次産業が70.7%となっている。



注) 昭和40年度以降、45年度は県内純生産額
 出典：昭和45年度以前：「県民所得統計年報（内閣府編）」
 昭和50年度以降：「県民経済計算年報（内閣府編）」

図2-1 関係13府県の県内総生産額の推移

表2-1 関係13府県の県内総生産額

(単位：10億円)

年度 府県名	昭和40	45	50	55	60	平成2	7	12	17	22	27	令和2	3
京都府	599	1,352	3,061	5,198	6,851	8,588	9,455	9,933	9,895	9,373	10,345	10,168	10,905
大阪府	2,612	6,016	13,676	21,423	26,162	36,524	40,125	40,936	38,570	36,384	39,107	39,720	41,320
兵庫県	1,219	2,745	6,494	10,225	13,232	18,291	20,638	19,933	19,141	18,346	20,495	21,736	22,506
奈良県	156	370	973	1,594	2,260	3,244	3,574	3,868	3,762	3,552	3,577	3,686	3,767
和歌山県	273	530	1,324	1,925	2,401	2,836	3,143	3,306	3,516	3,503	3,527	3,625	3,765
岡山県	436	1,088	2,448	3,850	5,064	6,647	7,359	7,111	7,244	7,065	7,788	7,606	7,653
広島県	635	1,515	3,991	6,042	7,540	10,244	10,963	11,185	11,996	10,808	11,941	11,555	12,128
山口県	383	821	2,073	3,154	3,962	5,021	5,559	5,733	5,841	5,752	5,870	6,148	6,237
徳島県	167	367	855	1,345	1,636	2,220	2,552	2,628	2,719	2,820	3,084	3,185	3,340
香川県	199	481	1,247	2,001	2,367	3,254	3,723	3,786	3,656	3,571	3,778	3,734	3,864
愛媛県	340	737	1,652	2,538	3,269	4,148	4,845	4,998	4,845	4,888	4,916	4,827	5,090
福岡県	961	2,316	5,741	9,666	11,185	14,945	16,790	17,445	17,962	18,042	18,861	18,887	19,457
大分県	223	487	1,262	2,254	2,682	3,641	4,205	4,595	4,436	4,293	4,378	4,458	4,684
関係13府県計	8,203	18,825	44,798	71,215	88,611	119,602	132,931	135,456	133,583	128,397	137,667	139,337	144,716

注) 昭和40年度以降、45年度は県内純生産額
 出典：昭和45年度以前：「県民所得統計年報（内閣府編）」
 昭和50年度以降：「県民経済計算年報（内閣府編）」